

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-210960

(P2005-210960A)

(43) 公開日 平成17年8月11日(2005.8.11)

(51) Int.Cl.⁷AO 1 M 1/10
AO 1 M 1/02

F I

AO 1 M 1/10
AO 1 M 1/02A
A

テーマコード(参考)

2 B 1 2 1

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号

特願2004-21161 (P2004-21161)

(22) 出願日

平成16年1月29日 (2004.1.29)

(71) 出願人 596145237

佐伯 譲一

和歌山県御坊市湯川町財部296の3

(71) 出願人 596145248

佐伯 政之

和歌山県御坊市湯川町財部296の3

(72) 発明者 佐伯 譲一

和歌山県御坊市湯川町財部296の3

F ターム(参考) 2B121 AA17 BA13 BA36 BA40 BA52
BA53 DA42 EA02 EA07 FA06
FA15

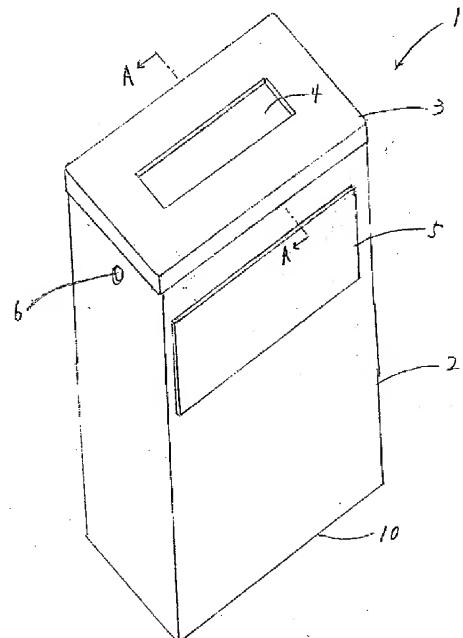
(54) 【発明の名称】ゴキブリ捕獲器

(57) 【要約】

【課題】安価に供給できて安全性も高いゴキブリ捕獲器を提供すること。

【解決手段】ゴキブリの侵入口4を捕獲容器1、1A上部蓋3に有する捕獲容器1、1Aと、容器内上部にゴキブリの脱走を防ぐための動、植物油8を塗り、また、容器内下部にゴキブリの好む誘引剤を含む液体9をいれ、容器上部に紐7（または針金）でつるすための吊り穴2個6と板磁石5を容器外部に接着したゴキブリ捕獲容器1、1Aで構成されたものである。以上説明したように、本発明に係わるゴキブリ捕獲器にあっては、ゴキブリの食生活においてゴキブリが非常に喜ぶ好物の動植物油と生活に欠かせない水だけをゴキブリが群生している巣のちかくに配置するだけで大小のゴキブリ多数を簡単に捕獲出来、しかもゴキブリ捕獲器の点検は一ヶ月に一度でもよく、利用者には丁間のかからない捕獲器である。

【選択図】図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

ゴキブリの侵入口を捕獲容器上部に有する捕獲器と、この捕獲容器内下部にゴキブリの好む誘引剤を液体に溶かした水溶液とで構成したことを特徴とするゴキブリ捕獲器。

【請求項 2】

捕獲容器内上部にゴキブリの好む動物油、植物油を塗り、ゴキブリの捕獲器外への脱走を防ぐように工夫された請求項 1 のゴキブリ捕獲器。

【請求項 3】

捕獲容器外部に磁石を接着した請求項 1 のゴキブリ捕獲器。

【請求項 4】

捕獲容器上部に吊り穴を開け、紐または針金で吊るすことが出来るようにした請求項 1 のゴキブリ捕獲器。

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明はゴキブリ（特にチャバネゴキブリ）の侵入口を捕獲容器上部に有し、容器内上部にはゴキブリの脱走を防ぐための動植物油を塗り、容器内下部にはゴキブリの好む誘引剤を含む液体をいれ、容器外上部に磁石を接着したゴキブリ捕獲器に関するものである。

【背景技術】**【0002】**

従来、この種のゴキブリ捕獲器としては、例えば実開平2-111274号公報、実開平3-54178号公報に開示されたものがある。これらはいずれも、下部にゴキブリの侵入口を有する捕獲容器と、この捕獲容器内に設置した熱源としての電気ヒーターと、捕獲容器内の温度を検出する温度センサーと、この温度センサーの検出温度に基づき電気ヒーターへの通電を制御する制御技術とを備えている。そして、制御技術の制御により捕獲容器内をゴキブリが好む温度に保持し、この温度により誘引したゴキブリを捕獲容器内に侵入させて捕獲するやうに構成されている。

【特許文献 1】実開平2-111274号公報**【特許文献 2】実開平3-54178号公報****【発明の開示】****【発明が解決しようとする課題】****【0003】**

前記従来のゴキブリ捕獲器は電子部分からなる温度センサーや制御装置を用いているために構造が複雑であり、製造コストが高くつくという問題点を有していると共に、万一温度センサー又は制御装置が故障すると、電気ヒーターへの通電を制御できなくなり、最悪の場合には電気ヒーターが過熱して火災を引き起こす危険性も有していた。また、捕獲容器には、その下部に設けられているゴキブリの侵入口以外の開口部が無かったので、捕獲容器内の暖かい空気が容器外へ漏れ出しにくく、したがって温度によるゴキブリの誘引効率がよくないという問題もあった。

【0004】

本発明は以上のような問題点に鑑みてなされたものであって、安価に供給できて安全性の高いゴキブリ捕獲器の提供を目的とするものである。また、前記目的に加えてゴキブリの誘引効率に優れたゴキブリ捕獲器の提供を目的とするものである。

【課題を解決するための手段】**【0005】**

前記目的を達成するため、本発明は、ゴキブリの侵入口4を捕獲器上部蓋体3に有する捕獲器1, 1Aの容器内上部にゴキブリの脱走を防ぐための動植物油8を塗り、また、容器内下部にはゴキブリの好む誘引剤を含む液体9をいれ、捕獲器上部に紐7（または針金）でつるすための吊り穴二個6と板磁石5を容器外部2に接着したゴキブリ捕獲器1, 1Aで構成されたものである。或いは、捕獲器上部に蓋体3の無い普通の容器1Bの如く動

10

20

30

40

50

植物油 8 と誘引剤を含む液体 9 とで構成されたものもある。

【発明の効果】

【0006】

ゴキブリが多数生息している冷蔵庫のモーター部分、その他電子レンジや水クーラーなどの熱源を発する部分の近くにゴキブリ捕獲容器に備えてなる板磁石、又は、紐にて捕獲容器を冷蔵庫の壁面に垂直に設置し、ゴキブリの好む動植物油を捕獲容器内に薄く塗り、誘引剤を含む水溶液を深さ 2、3 センチ位入れ、ゴキブリの巣近くに置くことにより、多数の大小のゴキブリを捕獲することが出来た。また、蓋体 3 の無い普通の容器 1 B の場合ゴキブリが多数生息している通行路に置くだけでその効力を發揮することが確認された。

【0007】

以上説明したように、本発明に係わるゴキブリ捕獲器にあっては、ゴキブリの食生活においてゴキブリが非常に喜ぶ好物の動植物油と生活に欠かせない水だけをゴキブリが群生している巣のちかくに配置するだけで大小のゴキブリ多数を簡単に捕獲出来、しかもゴキブリ捕獲器の点検は一ヶ月に一度でもよく、利用者には手間のかからない捕獲器である。従って温度センサーや制御装置又は電気ヒーターなど使用しないため故障もしないし安価なゴキブリ捕獲器である。

【発明を実施するための最良の形態】

【0008】

以下、本発明の一実施形態に係るゴキブリ捕獲器を図面に基づいて説明する。図中に全体を符号 1 で示されるゴキブリ捕獲器は金属板、ビニール板などを用いて細長い直方体の箱状に形成された捕獲容器 2 を備えている。又は、図 5 の符号 1 A、図 7 の 1 B で示すように丸缶や四角なブリキ缶で構成しても良い。

【0009】

捕獲器 1 の上部には蓋体 3 を乗せ、蓋体 3 にはゴキブリの侵入口 4 が設けられている。捕獲器 1 の外側上部 2 には板磁石 5 が接着され、それと直交方向の両側壁上部に捕獲器 1 を吊るすための吊り穴 6 を開け、紐 7 (または針金) をその中に通し、ゴキブリが好む温度 20～30℃ の場所である冷蔵庫 1 1 のモーター 1 3 など温熱部分近くの上壁面に捕獲器 1 を設置する。捕獲器 1 は必ず垂直に設置する理由として捕獲器 1 が傾いている場合、ゴキブリが傾斜の緩やかな壁を攀じ登り捕獲器 1 外へと逃げ出す恐れがあるので出来るだけ垂直に設置する事が肝要である。

【0010】

捕獲器 1 の内側 2 上部にはゴキブリが好む動、植物油 8 を塗り、捕獲器 1 の内側底部 1 0 には誘引剤を含む水溶液 9 を深さ 2～3 センチ程、入れている。ゴキブリの足の裏には吸盤があり、冷蔵庫 1 1 や実験に使うガラスの垂直な壁、或いはガラスの天井でも逆さまになって走って移動することが容易に出来るがゴキブリの好む動植物油 8 を捕獲容器内 2 に薄く塗った場所では好物の動植物油 8 を食べるのに夢中になり、ゴキブリの足裏の吸盤が動植物油 8 のためにふさがれるためゴキブリは捕獲容器内下部 1 0 に転落して誘引剤を含む水溶液 9 の深さ 2 センチの中で溺死することが実験の結果判明した。

【0011】

また、ゴキブリ捕獲容器内 2 に薄く塗った動植物油 8 は 2、3 ヶ月経つても効果は変わらず、誘引剤を含む水溶液 9 が蒸発した状態でも薄く塗った動植物油 8 のためにゴキブリは脱走することも出来ず、仲間同士の食い合いのためゴキブリの羽だけの死骸が捕獲容器内底 1 0 に一杯になっていることも多くの実験の結果判明した。

【0012】

このゴキブリ捕獲器 1 の特徴はゴキブリが一度捕獲容器内に入ったら脱走不可能な点にある。そして、20～30℃ の場所である冷蔵庫のモーターなど温熱部分近くの壁に捕獲器 1 を設置するため、誘引剤を含む水溶液 9 が蒸発するので深さ 2～3 センチまで再補充する必要があるが、仮に水溶液 9 が蒸発して無くなってしまって薄く塗った動植物油 8 が捕獲容器内壁面にある限りゴキブリの脱走は出来ない。なお、蓋体 3 のゴキブリの侵入口 4 はゴキブリが薄暗い場所を好み入る性質を利用したものであり、また、侵入口 4 が狭いので飛ん

10

20

30

40

50

で逃げることもできない。そして図7のように侵入口の小さい容器1Bならば蓋体3は不要であり、従って侵入口4は蓋のない容器1Bそのままで利用すれば良い。蓋のない容器1Bで侵入114が広すぎる場合、少しだけ隙間(侵入11)を作つて蓋をしても良い。要するに電気を利用した捕獲器はゴキブリが度々出入りし、逃げ出すこと多く、2,3日に1度の点検がかかけないし、電気代も必要だが、このゴキブリ捕獲器1はそのような手間は一切いらないし、捕獲器1の点検は最初のうちは一週間に一度、後には一ヶ月に一度ゴキブリの死骸を捨てるだけで良いし、元の位置にそのまま置けば良い。また、寒い季節はモーターなど温熱部分近くの壁に捕獲器1を設置し、暖かい夏の季節にはモーターなど温熱部分から少し離れた20℃～30℃の場所に設置すればよい。

【図面の簡単な説明】

10

【0013】

【図1】本発明のゴキブリ捕獲器の斜視図である。

【図2】ゴキブリ捕獲器の俯瞰図である。

【図3】ゴキブリ捕獲器の横正面図である。

【図4】図1のA-A線における断面図である。

【図5】丸い空き缶のゴキブリ捕獲器の斜視図である。

【図6】冷蔵庫裏側に設置された実施例1のゴキブリ捕獲器斜視図である。

【図7】蓋体のないゴキブリ捕獲器の斜視図である。

【図8】図7のB-B線における断面図である。

【符号の説明】

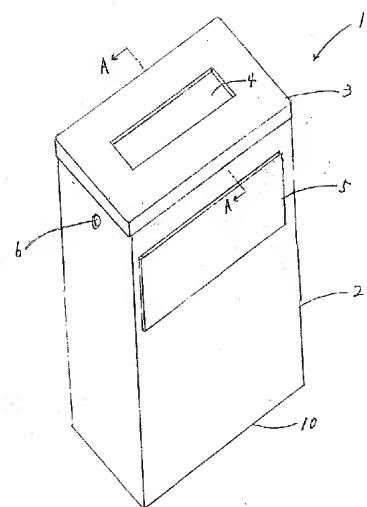
20

【0014】

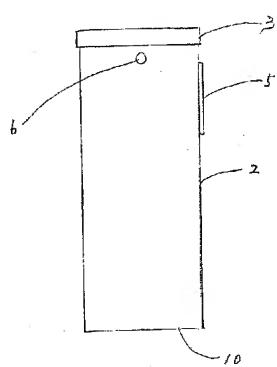
1, 1A, 1B	ゴキブリ捕獲器
2	捕獲容器の垂直な壁面
3	蓋体
4	ゴキブリの侵入口
5	板磁石
6	吊り穴
7	紐又は針金
8	動物油、植物油を薄く塗った場所
9	ゴキブリの誘引剤を含む水溶液
10	捕獲容器底
11	冷蔵庫
12	冷蔵庫下部モーター保管空間
13	電気モーター
14	冷蔵庫の脚
15	地面

30

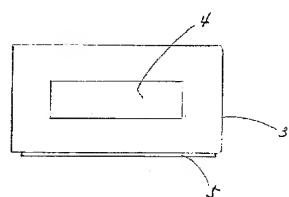
【図 1】



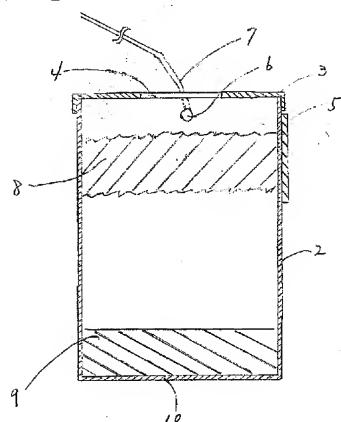
【図 3】



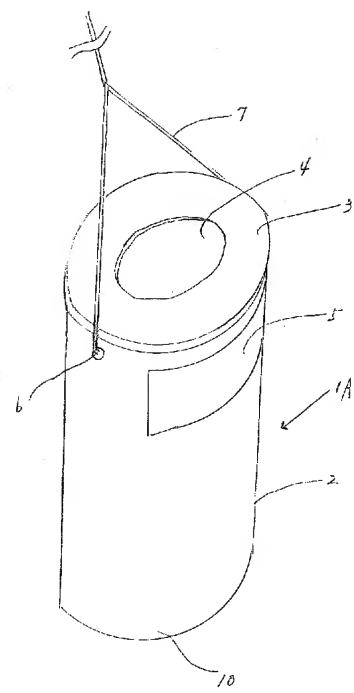
【図 2】



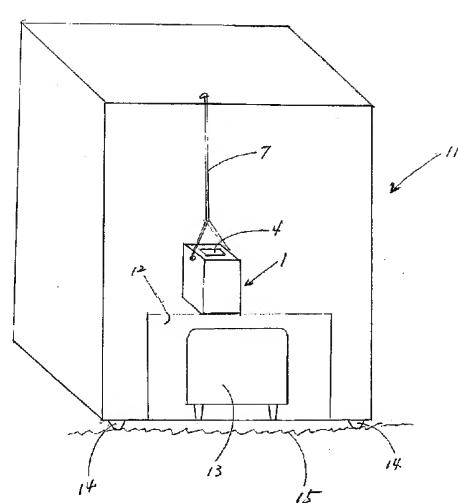
【図 4】



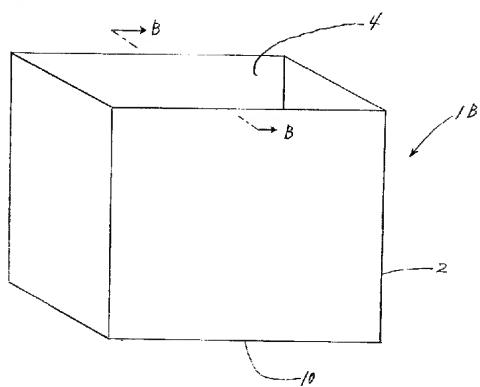
【図 5】



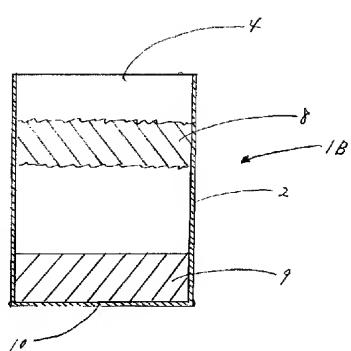
【図 6】



【図 7】



【図 8】



PAT-NO: JP02005210960A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2005210960 A
TITLE: COCKROACH CATCHER
PUBN-DATE: August 11, 2005

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
SAEKI, JOICHI	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
SAEKI JOICHI	N/A
SAEKI MASAYUKI	N/A

APPL-NO: JP2004021161

APPL-DATE: January 29, 2004

INT-CL (IPC): A01M001/10 , A01M001/02

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a cockroach catcher that is inexpensively supplied and is highly safe.

SOLUTION: This cockroach catcher comprises a catching container 1 or 1A having an entering hole 4 of cockroaches and an upper lid 3. The cockroach catcher comprises a catching container 1 or 1A having an upper part coated with an animal or

vegetable oil 8 to prevent cockroaches from escaping, a lower part in the container charged with a liquid 9 containing an attractant of cockroach's favorite in which two suspending holes 6 for suspension by using a string 7 (or wire) is formed on the upper part of the container and a magnetic shell 5 is bonded to the outside of the container. In the cockroach catcher, a great number of large or small cockroaches are simply caught only by arranging an animal or vegetable oil by which cockroaches are much pleased in eating habits of cockroaches and water necessary for life at a place close to a nest where cockroaches live in flocks. The check of the cockroach catcher is carried out once in a month and much labor is not required for a user.

COPYRIGHT: (C)2005, JPO&NCIPI